

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 追想 バレレンの世紀―渡辺京二
- 51 西風
- 59 交差点―読者の声・編集者の声



組織は頭から腐る。災害出動などで国民が共感を抱く自衛隊だが、その裏でトップの不祥事が止まらない。接待ゴルフにセクハラ、エロサイトの閲覧など、罪状はあまりに低次元。「將軍」たちの平和ボケの表れだ。(110頁)

- 98 社会・文化 ● 情報カフェセル
- 100 東大医学部で「STAP級論文不正」税金が消えた「糖尿研究」の暗部
- 104 コントラバス名手「河原泰則」の異彩―世界最高峰の低音を奏する「サムライ」
- 106 偽造ワイン汚染「日本で拡大中」カモにされる無邪気な愛飲家
- 110 自衛隊「将官不祥事」一覧 日本のサンクチュアリ ● シリーズ 505
- モラル決壊「高級幹部」の醜悪な罪状

- 88 皇室の風―岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 美の艶話―佐伯順子
- 94 本に会う―河谷史夫
- 96 誤審のスポーツ史―中村計
- 114 マスコミ業界ばなし

● 写真提供 / 時事通信フォト 共同通信イメージズ 産経新聞社 毎日新聞社 など

3 連載(巻頭インタビュー) ケント・カルダー―崩れそうなアジアの「冷たい平和」

● 特別レポート

太平洋の覇権「よるめく米国」

―オバマ「対中外交」の負の遺産

- 6 米国で「世襲政治家」が流行らぬ理由―上下両院では長らく「割以下」
- 12 中国が独ハイテク企業を「爆買い中」―第四次産業革命「丸ごと」バクを戦略
- 14 中国が独ハイテク企業を「爆買い中」―第四次産業革命「丸ごと」バクを戦略
- 18 WORLD ● 情報カフェセル
- 22 ローマ法王が守旧派に交際!?―バチカン銀行改革は見事に「頓挫」
- 24 アルカーイダが着々と「復活」
- 28 シンガポールが「先端研究の都」に―「規制緩和で世界を魅了する島国」
- 30 中国が独ハイテク企業を「爆買い中」―第四次産業革命「丸ごと」バクを戦略
- 32 多重危機を抱えた「アジアの海」
- 36 中国政争「乱戦」の行方

太平洋のルールを決めてきた米国が、その地位を守れそうにない。顕著なのはTPPだ。対中国戦略の要になるはずが、自国での批准すら危うい体たらく。足元を見る中国海空軍は、日本周辺で好き放題を始めた。(6頁)



天皇の生前退位や「もんじゅ」廃炉のような大問題で、意外にも安倍は二階と協議もせず、出番を与えない。経産省人脈が動かす政権なのに、長く大臣を務めた「ドン」二階が蚊帳の外。微妙な隙間が広がっていた。(48頁)

- 42 連載(土着権力の研究) 新潟県 新潟日報―「反原発知事」を袋叩きにした県紙
- 44 政治 ● 情報カフェセル
- 46 宰相候補 小泉進次郎の孤独
- 48 安倍と二階「虚飾の蜜月」
- 52 連載(政界スキヤン)「リベラル保守」は死んだのか
- 54 ただのお飾り「規制改革推進会議」―アベノミクス「手詰まり」の象徴
- 56 南スーダンで自衛官「殉職」の危機
- 58 連載(罪深きは)この官僚
- 藤本武士 資源エネルギー庁ガス市場整備室長―「接待攻勢」受けガ業界と癒着

60 JX・東燃ゼネラル統合の「多事多難」

● 業界ガリバーで始まる「三頭政治」の暗闘

64 泉田自滅で東京電力の高笑い

● 柏崎原発「来年再稼働」を巡る妄動

- 67 連載(クローズアップ) 青柳俊彦(九州社長)―大型工場でも視界不良の船舶
- 68 連載(企業研究) 三越伊勢丹HD―業績「急降下」と癒えぬ合併の後遺症
- 72 対ロシア「二兆円」経済支援の大愚―詐取される北方領土交渉の「手付金」
- 74 経済 ● 情報カフェセル
- 78 連載(経営者東京裁判) 高田重久(タカタ会長兼社長)―「殺人エアバッグ」で優良家業を潰す
- 80 短期連載 豊田家の研究

トヨタの女たちと「政略結婚」

84 買うなかれ「ソフトバンク社債」―主幹事・みずほ証券が犯した「禁手手」

訪日客「爆買い」の宴は終わり、百貨店事業は全滅状態に。店舗閉鎖はこの後も相次ぎ、業界首位の痛みふりが際立つ。伊勢丹優位の経営に、三越出身者の不満は膨張。内部対立が凋落に拍車をかける悪循環に陥る。(68頁)

